

(4) 主要事業の概要

経営の安定と再生可能エネルギーの供給拡大に向けて、現行FIT制度を活用した新しい水力発電所の建設に積極的に取り組むとともに、老朽化した基幹発電所の大規模改修等を着実に推進します。  
また、企業局のこれまでの知見を活かし、市町村等への水力発電所開発支援や次世代監視制御ネットワークを活用したスマート化の推進等に取り組みます。

(消費税込み)

業 務 量 等	主 要 事 業		
	令和5年度要求	令和4年度当初	
発 電 所	23所	23所	○水力発電設備整備費 18,303,643千円 ・大規模改修工事(美和、春近、与田切、小渋第3、豊丘)
最 大 出 力	104,655kW	103,755kW	・新規発電所建設(越百のしずく 以下6か所) ・次世代監視制御ネットワークを活用したスマート化の推進
年間販売電力量	232,243千kWh	293,345千kWh	・地域連携水力発電マイクログリッド構築事業
料 金 収 入	3,402,606千円	3,461,088千円	○新規電源開発地点調査費(5か所) 39,451千円 ○市町村等の水力発電所開発支援 290,910千円 ○水素ステーションの実証 37,364千円
建 設 改 良 費 (債務負担行為設定額)	18,350,904千円 (13,163,590千円)	8,989,915千円 (13,773,507千円)	○一般会計への繰出し 40,000千円 (こどもの未来支援積立金から)

【水道事業(末端給水事業)】

(1) 収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	令和5年度 要求額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	差 引	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	4,234,349千円	4,233,848千円	501千円	100.0%
支 出①	4,049,166千円	3,929,860千円	119,306千円	103.0%
差 額 (損 益)	185,183千円 (20,112千円)	303,988千円 (109,385千円)	△ 118,805千円 (△ 89,273千円)	60.9% (18.4%)

(2) 資本的収支

(消費税込み)

区 分	令和5年度 要求額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	差 引	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	1,708,796千円	1,787,122千円	△ 78,326千円	95.6%
支 出②	3,736,754千円	3,992,541千円	△ 255,787千円	93.6%
差 額	△ 2,027,958千円	△ 2,205,419千円	177,461千円	92.0%
支出総計①+②	7,785,920千円	7,922,401千円	△ 136,481千円	98.3%

(3) 要求のポイント

[収益的収支]

収入については、給水戸数は増加するものの戸当たり水量が減少することから、料金収入の減額を見込むものの、水道管の移設に伴う原因者負担金の増加等により前年度並としています。  
支出については、資源価格の高騰による動力費や薬品費の増加などから、増額計上しました。

[資本的収支]

収入については、建設改良工事の減により、企業債借入額が減少するため、減額計上しました。  
支出については、施設・管路の耐震化関連工事が増加する一方で、諏訪形浄水場の中央監視制御装置の更新の完了等により、建設改良工事の総額が減少することから、減額計上しました。